

# ICT授業学習会

## 情報活用能力 どう育む?

佐賀市

第3回佐賀県ICT  
「授業デザイン学習会特  
別セミナー」が29日、佐賀市の佐賀大学で開かれ  
た。ICT支援員や教員  
のほか、教育関係の企業  
で働く会社員ら20人が県  
内外から集まり、児童・  
生徒の情報活用能力を育  
む方法を考えた。

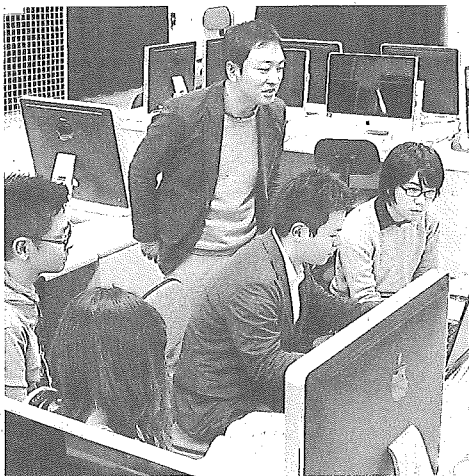
県内小学校のスーパー  
び、ICT技術を用いる  
者らは教科と学年を選  
び、ICT技術を用いる  
方について講義した。セ  
ミナー後半には、4人ず  
つの班に分かれてワーク  
ショップも行った。参加  
者は教科と学年を選  
び、ICT技術を用いる

授業計画を立て、生徒が  
取り組む課題や評価の仕  
方をシートにまとめて発  
表した。

小学校4年の社会を選  
択した班は、「わたした  
ちの佐賀県」という授業  
計画を提案した。児童た  
ちは班ごとに県内の各市  
町を担当し、それぞれの  
良さや特色をICTを駆  
使して調べるといふ。教  
師が随時「統計の情報を  
取り入れて」と指示を与  
えるなど、具体的な指導  
方法も考えた。

4月から小学校教師に  
なる牧口美沙紀さん(22)  
「小城市」は、「いろん  
な立場の人と意見を交換  
でき、いい機会だった。

ICTを使うことはあく  
までも手段であり、目的  
になってはいけなさと再  
認識できた」と話してい  
た。



ワークショップ中、班ごとに意見を出し合う参加者たち=佐賀市の佐賀大学

(小川綾)